

めざす生徒像

YHZ 35 やるべきことに 姫中みんなで 全力投球

学び合おう

- 「ピン・ピタ・ゲー」学習規律を守る
- 「学校・家庭」学習に集中する
- 「読書貯金」読書に励む

思い合おう

- ワンストップ挨拶をする
- 敬語を使う
- 「校歌・返事」大きな声を出す

鍛え合おう

- 苦手意識は捨てる
- 責任をもち最後までやり抜く

自主

確かな学力

1. 基礎・基本の定着
 - (1) やはずタイムでA問題対応力育成
 - (2) 週末宿題でB問題対応力育成
 - (3) 学力テストのプレ分析で早期対応
 - (4) 家庭学習の充実(時間・内容)
 - (5) 宿題の完全提出
2. 教師の授業力向上
 - (1) 言語活動を取り入れた授業展開
 - (2) 年2回以上の互見授業週間設定

協力

豊かな心

1. 規範意識の醸成
 - (1) ワンストップ挨拶
 - (2) 敬語の徹底
2. 生徒指導の充実・強化
 - (1) 生活のきまりの徹底
 - (2) いじめゼロへの取組
3. 声が出せる生徒の育成
 - (1) 相手の言葉に反応できる生徒
 - (2) 歌声に誇りをもつ生徒

錬磨

健やかな体

1. 体力づくりの推進
 - (1) 年間を通じたトレーニング
 - (2) スポーツテストの分析と取組
2. 全校体育による体力向上
 - (1) 郡市の各種大会に向けた全校生徒を対象とした練習
 - (2) やはずタイムを活用した全校体育

基礎・基本の定着

〈達成指標〉

- 村学力テストにおける目標値達成項目の割合80%以上

【重点的取組】

1. 基礎力・応用力をつける
 - (1) やはずタイム(16:05~16:20)を使ったA問題学習(国・数・英)
 - (2) 週末宿題(国・数・英)でB問題学習
 - (3) 各種学力テストのプレ分析による計画的な弱点对策の実施
 - (4) 1日1ページの自学ノート指導
2. 教師の授業改善

～言語活動を重視した授業づくり～

 - (1) 校内研究での理論学習の充実
 - (2) 年間2回以上の互見授業

校内研究

【授業改善テーマ】

考えをまとめ、伝える力(言語活動能力)を育てる授業

【授業改善の重点】

1. めあてと振り返りが明確化された1時間完結型授業
2. 自分の考えを書いたり発表したりする場の設定
 - (1) 自分の思考の深化
 - (2) 他者の考えを聞くことによる思考の広がり

【取組内容①】

■学習過程がわかる板書計画を立てる

【取組内容②】

■言語活動の内容を記録し、成果と課題を明らかにする

【取組指標①】

■毎時間、授業のめあてと振り返りを明記する

【取組指標②】

■単元に1回は言語活動を取り入れた授業を実践する

めざす教師像

- 子どもに学力をつける授業ができる教師
- そのために、常に自己反省・自己改善する教師

【検証指標】

- 観察シートを活用した授業評価において、21点以上(30点満点)の教員が100%以上
- 生徒アンケートの「課題」「板書」「まとめ」の評価が70%以上(わかりやすかった・比較的わかりやすかった)
- 生徒アンケートの「友だちの考えを聞くことによって自分の考えが深まった」の評価が90%以上